

孝和建設(唐津市)がショールーム

住宅建設、リフォームの孝和建设(唐津市、栗原孝太郎社長)が、同市原の本社内に事務所兼ショールームをオープンさせた。内外装のデザインだけでなく、断熱性と気密性を軸とした快適な住宅の仕組みや、100年住み続けるために必要な技術や考え方について学ぶ施設となっている。

高断熱、高气密 一手で触れて 快適な住環境 実証



孝和建设が開設した事務所兼ショールーム。築40年の倉庫を再生し、快適な住宅の仕組みについて学べるようにしている。唐津市原

ショールームは、築40年の木材加工場だった倉庫を改築。断熱材などを効果的に使うことで、快適な住環境を実現できることを実証している。床材に使う木材や、照明のスイッチなどさまざまなサンプルも手で触れて体感、比較することがで

きる。同社は6年前から機能やデザインを追求した住宅事業に本格的に進出。唐津地区を中心に事業展開しており、本年度は新築50棟を見込んでいる。上位グレードの資材を大量仕入れることで経費を圧縮。標準的な坪単価は50〜60万円。栗原社長は「地域に密着したきめ細かいサービスで、住まいのワンストップサービスを提供したい」と話す。問い合わせはフリーダイヤル(0120)701471。

(星野一裕)